

# 本会議における 議案質疑

【質疑をした会派名】

今定例会では延べ18名の議員が質疑を行いました。

市が提出した議案の内容、提案の理由等について、疑問点や不明な点を明らかにするために、行います。こちらには、それぞれの議案に対する質疑の一部を要約し、掲載しています。

## 議案第41号

### ひとり親家庭等医療費支給条例の一部改正

【公明党】**【日本共産党】**

**問**制度改正することによるメリットについて伺う。

**答**制度改正により、医療機関窓口での一部負担金の支払いがなくなることで、ひとり親家庭等医療費の請求の負担がなくなることで、住民税課税世帯が負担していた自己負担金が無償化されること、県内医療機関の多くで現物給付が実施されるというメリットがある。

**問**今後のスケジュールについて伺いたい。

**答**令和4年8月には、彩の国だよりによる広報が

予定されている他、9月には広報川越や市ホームページにおいて制度改正の内容を分かりやすく知らせる。なお、こども医療費と重度心身障害者医療費の新たな受給者証は9月ごろに、ひとり親家庭等医療費の新たな受給者証は、12月ごろに対象者へ郵送する。

**問**世帯の所得状況に応じた負担額の変化は。

**答**今回の改定による自己負担金の無償化で、課税世帯の人が通院した場合

は、千円少なくなる。1日入院した場合は、1200円少なくなるが、食事代を1380円支払うため、結果として1800円多くなる。非課税世帯の人が通院した場合は負担額に変化がなく、1日入院した場合は、食事代を630円多く支払うこととなる。

**問**入院時の食事代や光熱

## 議案第42号

### グリーンツーリズム拠点施設条例

【公明党】**【日本共産党】****【無所属】**

**問**新たに設置するバーベキュー場の利用方法は。

**答**食材は委託業者と協議し、持ち込みの可否や程度等を決めたい。テント設置は難しいが、屋根のない場所はタープ等の活用での日影確保も検討したい。

**問**蔵inガルテン川越の今後の事業構想を伺う。

**答**緑地広場西側に隣接する農地に今後キャンプ場整備を予定している。

**問**市民農園周辺の水田を畑に転換し活用する考え

水費等の負担増は福祉政策の後退に当たるのでは。**答**現物給付により、医療機関窓口での支払いがなくなることで、自己負担金の無償化、ひとり親家庭等医療費の請求がなくなること等から、負担軽減を図りたいと考えており、福祉政策の後退にはつながらないと認識している。

**問**はあのか伺う。

**答**市が開設する市民農園は既に拡張整備を行っていることから、現在さらに拡張する予定はないが、農業者等が周辺の水田を畑へ転換し、市民農園とする際は、グリーンツーリズムの拠点として連携し、農に触れ合う機会の場の創出を推進していきたいと考えている。

**問**緑地広場は用途により新たに使用料を取ることだが、これまでと同

様に市民は自由に利用できるのか。

**答**これまでと同様に市民が散策や家族等で利用できる予定である。

**問**クラウドゴルフや保育園の運動会での利用で使用料を払うのか。

**答**今後、減免基準を定めるので、基準の適用を検討したい。

**問**今回の整備は観光農業に力を入れていと感じるが、市内農業者育成など市の農業施策の考えは。

点施設は、農業関係者に対する研修等の場の提供によるその資質の向上を設置目的の一つとしていることから、農業者に、実践的研修を行う他、農園を活用した新規就農者や定年就農者への取り組み等も検討したい。  
**問**汚水処理について、下水道接続を検討したいと述べているが、結果はどうなったのか？  
**答**汚水処理について、下水に接続している。

## 議案第44号

### 資源化センター熱回収施設定期整備工事請負契約

【日本共産党】

**問**随意契約とした理由は。

**答**に委託し実施した。

**問**特許権や意匠権が用いられている施設であり、工事完了後、受注者にはごみ処理機能全般の性能保証を求めると必要があるためである。

**問**ごみ処理施設等の建設は過去にも多くの苦労と時間を要してきたが、清掃センター等の建て替え見直しは。

**問**工事費用の評価は。

**答**環境関連施設全体について長期的な計画を見据える必要があり、川越市環境関連施設整備運営方針検討委員会において、今後の施設の在り方につ

検証を、廃棄物処理施設に関連した業務実績を多数有するコンサルタント